

令和4年12月23日

各位

株式会社立花ドレスの「SDGs宣言」策定支援について

東和銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客様をサポートするため「東和 SDGs取組支援サービス(注)」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて株式会社立花ドレス(埼玉県久喜市 代表取締役 下川 浩)がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、SDGsに関する社会的関心は高く、様々な場面でSDGsの必要性が求められています。また企業イメージの向上にも繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では今後も地域金融機関として、お客様のSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現にむけた積極的な取組みを行ってまいります。

1. 企業概要

企業名	株式会社 立花ドレス
所在地	埼玉県久喜市久喜北 2-2-43
代表者	代表取締役 下川 浩
業種	繊維加工業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)東和 SDGs取組支援サービスについて

東和 SDGs取組支援サービスはチェックシートに回答いただくことで、お客様の企業課題が見える化し、当行がその課題解決のための本業支援を行い、お客様独自の「SDGs宣言書」策定をサポートする事業者様向けのサービスです。

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況についてはホームページで公開しております。

<https://www.towabank.co.jp/whatstowa/sdgs.html>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SDGs宣言



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



株式会社 立花ドレス

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SDGsの達成に向けた取組み

Ⅰ 縫製を通じて、お客様に笑顔をお届けします

「モノづくりで笑顔(ニコ)を届けていくこと」。私たちはそれを「ニコイチ」という言葉に込め、大切な経営理念としてお客様を一番に考えます。

【具体的な取組み】

- 埼玉県「経営革新企業販売力強化応援事業」の対象企業として常に着る人のことを一番に考えて新しいサービスの開発や提供に努めていきます。
- 経営理念・経営目標とSDGs取組の関係を整理して周知してまいります。
- 社員の人権を尊重する企業を目指し、全ての人が日々の生活で笑顔になれるよう努めます。



Ⅱ 自社製品・サービスの提供を通じて、社会課題解決に貢献します

着る人の負担や環境を考慮した製品の生産・提供に努めます。

【具体的な取組み】

- 長年の経験と確かな実績に基づいた、長寿命の使用が可能な品質の高い商品を提供いたします。
- 3Dシミュレーション(CLO)を導入し、事前にサイズをしっかりと把握して縫製することで無駄の削減に貢献しています。
- 介護の現場に適した製品を開発し、介護する人と介護を必要とする人の双方にとって、負担を軽減した製品を提供しています(実用新案登録済 登録第322号)。



Ⅲ 社会貢献・地域貢献に取り組めます

地域貢献活動を通じて、住み続けられる街づくりに貢献します。

【具体的な取組み】

- 周辺の防犯対策に地域の一員として参加し、「こどもレディース110番」としての拠点として事務所を提供いたします。
- 地域の環境美化活動に継続的に取り組めます。



TOWA 東和銀行

本宣言書は東和銀行のサポートのもと作成しています